

小鹿野町 議会だより

第68号

令和4年11月1日発行

発行/小鹿野町議会
編集/議会だより編集委員会



みんながいたから、登りきれたよ！

両神小学校6年生 両神山登山

Contents

7月臨時会	②
9月定例会	③～⑥
審議結果一覧	⑦
一般質問	⑧～⑩

7月臨時会では、町有財産貸付契約の締結についてを審議し、9月定例会では令和3年度各会計決算を審議しました。

第4回7月臨時会

会期7月27日

本臨時会では、町長提出議案として専決処分の承認と町有財産貸付契約の締結についてが上程され、慎重審議のうえ、全ての議案を可決しました。

専決処分の承認

令和4年度小鹿野町一般会計補正予算 (第2号)

令和3年度より実施している住民税非課税世帯等に対し1世帯当たり10万円の給付金を支給する事業について、令和4年度で新たに住民税が非課税となった世帯やコロナ禍の影響により、家計が急変した世帯についても支給対象となりました。そのために必要な事業費を、国庫支出金を財源として計上したものです。

その結果、歳入歳出それぞれ2077万7千円を追加し、歳入歳出それぞれ77億3990万7千円としたものです。

その他

町有財産貸付契約の締結について

旧長若中学校校舎を無償で令和4年

10月3日から3年間、リングロー株式会社(東京都豊島区)に貸し付けるものです。

リングロー株式会社は旧長若中学校校舎を「長若集学校」として再活用し、再び人々が集う場所を目指すと共に、地域へのIT普及や雇用創出、地域イベントへの参加や企画・実施を通じて地域活性化を目指した施設運営を行う予定です。主な事業内容は左記の通りです。

・パソコン、スマートフォンの無料相談室

・IT・OA機器の販売、サポート
・地域住民の交流スペースとして無料開放(無料Wi-Fi完備)
・イベントスペース、ワークスペース、サテライトオフィスとしての貸し出し

●主な質疑●

Q 貸し付けを無償にした理由は。

A 廃校は全国に相当数あり、借り手がないということと、地域に貢献する公益性の高い事業を行っていただくためです。

Q グラウンドについては。

A 今回の貸し出しについては、グラウンドの貸し出しは行いません。

Q 貸し出し条件の中に、地元の方を優先的に雇用するという条件はあるか。

A 要綱の中に謳ってあります。当初2名の雇用を予定しているとのこと。

Q 地域住民のための開放スペースはあるが、営業時間が9時から18時となっている。18時以降に使用したい場合もあると考えられるが。

A 対応いただけるかどうか協議して、そのような方向にできるようにお願いしてまいります。

Q 万が一、地元住民とトラブルが起ってしまった場合の対処方法について、条件はあるのか。

A 今後検討します。事業者に公益的な事業をしっかりとやらせてもらうために、町はオーナーとしての責任があるので、町がフォローしていきます。

今回は町にとつて初めてのケースでもあり、試行錯誤の面もありますが、こういった事業が成功すれば、他の空き公共施設についても、新しい事業展開が可能と考えますので、町としても施設のオーナーとして、対応していきます。



旧長若中学校校舎

第5回9月定例会

会期9月6日～8日

本定例会では、令和3年度一般会計等の決算審査をはじめ、町長提出議案が19件、意見書案の議員発議1件が上程されました。慎重審議のうえ、全ての議案を可決しました。

条例改正

小鹿野町職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例

地方公務員の育児休業等に関する法律の一部改正に伴い、非常勤職員の育児休業の取得要件の緩和と取得の柔軟化、回数制限の緩和を行うためのものです。

小鹿野町子ども医療費支給に関する条例等の一部を改正する条例

子ども医療費支給事業、重度心身障害者医療費支給事業、ひとり親家庭等医療費支給事業について、医療費の一部負担金を受給者が医療機関の窓口で支払わずに、町が代わって支給する現物給付を県内全域で実施するためのものです。

補正予算

令和4年度小鹿野町一般会計補正予算

(第3号)

主なものとしては、新型コロナウイルス感染症対応地方臨時交付金の原油価格及び物価高騰の対応分を財源として、キャッシュレス決済応援事業や、肥料や飼料、電気料などの高騰で影響を受けている事業者への支援を行うための経費を措置しました。

その結果、歳入歳出それぞれ1億3092万9千円を追加し、歳入歳出予算の総額は、78億7083万6千円とするものです。

その他

工事請負変更契約の締結について

小鹿野町役場庁舎建設工事について、設備装置の工期内調達が不可能となり、工期延長が必要となるため、変更契約を締結するものです。

工期の完了日を令和4年12月16日から令和5年2月28日に変更します。

工事請負変更契約の締結について

町道704号線(落葉松峠)災害復旧工事(その2)について、鋼管杭設置足場の増工、鋼管杭掘削長の変更、アンカー工の一部再施工により、工期と請負金額が変更になるため、変更契約を締結するものです。

工期の完了日を令和4年10月31日から令和5年2月28日に変更し、請負金額を当初の3億2278万8400円

から、2330万9千円追加し、3億4609万7400円とするものです。

【討論】(要約)

【原案に反対】

10番 岩田 和幸

落葉松峠災害復旧工事について、工期は延びて、片側が通行できるようになっていますが、この時点でまだ、アンカー工は確定せず、金額は増えるかもしれない。これは非常におかしな話です。

変更の金額と工期の議案が出てきて、設計ミスということになると、賛成するわけにはいきません。また、契約した以上、余分にお金がかかったとしても、それはその工事費の範囲内でやるべきです。

設計屋、町、業者の責任を明らかにすべきです。設計ミスで足場が増えたので、追加で支払うというのは特に問題です。以上のことから反対します。

【原案に賛成】

8番 皆本 富男

今後この工事については、まだ増額される可能性もあると聞きました。しかしながら、今ここで、この工事を遅らせるようなことがあつてはなりません。倉尾の住民や町民の皆さんは、早い復旧を願っています。以上のことから賛成します。

財産の取得について

役場新庁舎の議場の机・イスや、窓口のカウ
ンター等
の物品に
ついて、
(株)矢尾百
貨店と2
608万
8480
円で取得
契約する
ものです。



新庁舎議場イメージ図

人事案件

小鹿野町教育委員会委員の任命について
次の者の任命を同意しました。

宮原 正博 氏
人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて

次の者を適任者と認めました。

猪野 知 氏
新井 保子 氏

一般会計

一般会計の歳入は81億5882万5千円で前年度比13億7616万8千円(14.4%)の減、歳出が75億670万9千円で前年度比12億8393万2

千円(14.6%)の減となり、実質収支額は4億7893万5千円の黒字決算となりました。

●主な質疑●

広域市町村圏組合負担金(上水道費)

決算額 2億1013万2千円

Q 負担金に含まれる、水道料金統一の差額分について

A 高料金対策補助金で、不足分として4088万円負担しました。また、新型コロナウイルス感染症の影響を鑑み、横瀬町と小鹿野町が水道料金値上げを半年間先送りしたことにより、統一料金先送り負担金として、4232万6千円負担しました。

Q 水道事業出資金の1億2565万2千円の内訳について

A 生活基盤の耐震化工事等の費用で1億1760万円負担しました。また簡易水道債の償還元金出資金として、448万2千円、令和元年台風19号災害復旧のための災害復旧事業債の元金出資金として、357万円負担しました。

義務教育支援事業費

決算額 4115万8725円

Q 教材費と給食費の支援の内訳について

A 小学生は404人で、教材費が241万9606円、給食費が2051万3925円の支援となりました。中学生は271人で、教材費が249万1124円、給食費が1573万4070円の支援となりました。

通知カード等関連事務委任交付金

決算額 370万4800円

Q コンビニでの各種証明書の発行数と一枚あたりの発行費用について

A 住民票が241枚、印鑑証明が239枚発行され、手数料として9万6千円分の収入がありました。コンビニ交付のシステム使用料として306万1743円支払いがあり、1枚あたり6379円の発行費用がかかっています。

温泉館施設管理費

決算額 8760万3557円

Q 両神温泉薬師の湯の収入と支出の差引について

A 薬師の湯の施設の収入の合計は、3940万4838円で、管理費として8760万3557円の支払いがあったため、トータルでは4819万8719円のマイナスになりました。

【討論】(要約)

【原案に反対】 10番 岩田 和幸

落葉松峠と庁舎建設の工事現場を見せたがらないのは、何か問題があるからではないかと疑ってしまいます。

落葉松峠の工事は、工期が度々延長になっており、倉尾の人たちが不便をしています。早く完全な復旧をすべきと思っています。

また、移住者については、目に見えた成果ありません。空き家バンクだけでは移住者は増えません。職員に積極性がないのが問題であると思います。

また、決算の中に議会に関する費用も含まれているので、議会について述べます。議会での発言方法等に問題があります。先日ある知り合いから、埼玉県最下位の議会だと言われました。残念なことです。以上のことから反対します。

【原案に賛成】 3番 高橋 耕也

一般会計の収支決算について、概ね健全な執行状態であったことを確認しました。厳しい財政の中、基金に3億円以上を積み立てながらも、1億2千万円強の黒字となっており、さらに町債は1億3329万7千円減少しています。

また議決された予算が趣旨と目的に従って適正に効率的に執行されている

ことが認められます。以上のことから賛成します。

【原案に反対】 9番 出浦 正夫

小鹿野町は、県下に誇る施策がいくつもあるというふうには理解しています。問題点がいくつもあります。

まず、役場庁舎の問題です。コロナの感染が一段落して落ち着いて造っても大丈夫なのではないかと申し上げてきました。

次に水道の問題です。水道料金は統一されて、埼玉県下で一番高い料金を払い続けることとなります。そして、各市町から、それぞれの工事に応じて出資債を出し続けます。広域化したことは問題であり、3、4年後にも次の値上げが待っているという事態はおかしいと思います。

次に国民健康保険税の問題です。小鹿野町はかつて1億1千万円程度の法定外繰入れをおこない、国保税の高騰を防いできました。しかし、昨年度の繰入れは3408万9千円です。さらに減額され、将来の国保税の負担が極めて心配です。

誰もが安心して幸せになるまちを作るためには、お金の使い方の工夫が必要であると考え、反対します。

【原案に賛成】 8番 皆本 富男

さきほど、岩田議員から落葉松峠工

事の問題が提議されました。岩田議員の気持ちも分かります。しかし、安全な工事を施工するためには工期の延長も必要です。

決算については、コロナ禍で初めての経験の中、職員が一丸となって順次対応し、町内町民のために尽くしてくれたと思っっています。今後も期待し賛成します。

事業会計決算

病院事業

医業収益は、新型コロナウイルス感染症感染拡大により、10億5026万2889円で前年比4537万4077円(4.5%)の増となりました。また、新型コロナ対策関係の交付金が減少したものの事業費用も前年度より減少したことから、収益的収支は8513万3350円の黒字決算となりました。

国民宿舎事業

コロナ禍ではありましたが、宿泊利用者は前年度比4178人増の1万5764人となり、消費税抜きでの総事業収益は1億8882万6千円で前年度と比べ、1252万4千円(7.1%)増加しました。しかし、ウクライナ危機の影響による物価の高騰を受け、純損失は1141万4千円の赤字決算となりました。

意見書の提出

議員発議による「秩父地域の県立高校4校の存続を求め、皆野高校と秩父高校の統合計画に反対し、撤回を求める意見書案」

提出者 高根 保生

賛成者 今井 敏夫・高橋 耕也・笠原 義行・高橋 謙治

猪野 武雄・皆本 富男・出浦 正夫・岩田 和幸

提出された意見書案は、全会一致で可決しました。

可決された意見書は、埼玉県知事と埼玉県教育委員会教育長に提出しました。

秩父地域の県立高校4校の存続を求め、皆野高校と秩父高校の統合計画に反対し、撤回を求める意見書

埼玉県教育委員会は、7月14日、県立高校12校を6校に統合する第2期実施方策案を発表しました。この計画の中に皆野高校と秩父高校の統合が含まれています。

県域の4分の1の面積を占める秩父地域にある県立高校4校は、それぞれの特色と魅力を備え地域住民にとってかけがえのない存在となっており、4校の存続を強く求めます。

今回の計画では、学科や生徒の進路が大きく異なる皆野高校と秩父高校の統合が企図され極めて不自然なものとなっています。秩父地域で唯一、商業を学べる学科がなくなることは中学生の進路選択を狭めることとなります。

さらに交通不便な秩父地域にあつて遠距離通学が困難な生徒や少人数教育を希望する生徒の通える学校として皆野高校は、地域にとって重要な役割を果たしてきました。

今回の統合計画で皆野高校が無くなることは秩父地域の教育条件の低下につながり、希望しながらも高校教育を受けられない生徒が生まれる心配があります。このような計画は、断じて容認できません。

秩父地域の県立高校4校の存続を強く求め、皆野高校と秩父高校の統合計画に断固反対します。皆野高校と秩父高校の統合計画は撤回することを強く求めます。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出します。

予算・条例等の審議結果

(○は賛成、●は反対した議員)

議案名		今井敏夫	高橋耕也	笠原義行	高橋謙治	高根保生	猪野武雄	皆本富男	出浦正夫	岩田和幸	加藤喜一	強矢好光
7月臨時会	専決処分の承認を求めることについて（令和4年度小鹿野町一般会計補正予算（第2号））	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	町有財産貸付契約の締結について（旧長若中学校校舎）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
9月定例会	小鹿野町職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	小鹿野町子ども医療費支給に関する条例等の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	令和4年度小鹿野町一般会計補正予算（第3号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	令和4年度小鹿野町国民健康保険特別会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	令和4年度小鹿野町後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	令和4年度小鹿野町浄化槽設置管理等特別会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	工事請負変更契約の締結について（小鹿野町役場庁舎建設工事）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	工事請負変更契約の締結について（町道704号線災害復旧工事（1災第271号）（その2））	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○
	財産の取得について（議場机イス・カウンターほか）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	小鹿野町教育委員会委員の任命について（宮原 正博氏）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて（猪野 知氏）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて（新井 保子氏）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	令和3年度小鹿野町一般会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○
	令和3年度小鹿野町国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	令和3年度小鹿野町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	令和3年度小鹿野町介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	令和3年度小鹿野町浄化槽設置管理等特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和3年度国民健康保険町立小鹿野中央病院事業会計利益の処分及び決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
令和3年度小鹿野町営国民宿舎事業会計利益の処分及び決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
秩父地域の県立高校4校の存続を求め、皆野高校と秩父高校の統合計画に反対し、撤回を求める意見書案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

※ 加藤喜一議員は議長のため採決に加わっていません。
 ※ 条例の内容については町ホームページの「小鹿野町例規集」でご確認いただけます。

町政に対する一般質問

一般質問一覧（質問順）

岩田 和幸 <ul style="list-style-type: none"> テレビ難視聴地域等について 町の残土捨場について 新小鹿野庁舎建設について 相撲の土俵について 	笠原 義行 <ul style="list-style-type: none"> 北朝鮮人権侵害問題啓発について 庁舎建設について 定住移住促進事業について LGBTQ問題について
高橋 耕也 <ul style="list-style-type: none"> 小鹿野高校の存続について 小鹿野町総合振興計画について おがの鹿公園について 	出浦 正夫 <ul style="list-style-type: none"> 安倍元首相の「国葬」に関し、町の対応について 民生委員・児童委員の候補者選出・推薦者承認について 町営住宅について 物価高騰対策について 国保税賦課のうち、子どもの均等割について
猪野 武雄 <ul style="list-style-type: none"> コロナ対策に関して 幹線道路の整備に関して 農林業の振興に関して 地域の自立促進に関して 衛生環境の向上と観光振興に関して 	高橋 謙治 <ul style="list-style-type: none"> 泉田河原の埋め立てについて 地域商社おがのについて 消防団活動における環境整備について

○8～10ページに各議員から提出された一般質問の要約を記載します。

町政に対する一般質問

9月
定例会



変わり行く時代を 見据えて

高橋 耕也 議員

質 小鹿野高校の存続について伺います。埼玉県内

高校の再編整備計画において小鹿野高校も再編整備の対象になる懸念があります。小鹿野高校存続のために、より一層の努力が必要になります。小鹿野町からの提案や相談を県教育局と協議していくことはできないか。また町民有識者も交えての協議会などを開催できないでしょうか。

答 小鹿野町独自で県教育局に提案などを早め早めに働きかけていくことが、これからの使命だと思っておりますので、皆様の意見等も頂きながら進めていきたいと思えます。

質 小鹿野町総合振興計画

は、2019年より実施し、まもなく前期基本計画が終わろうとしています。計画の進捗や町民への周知などについて伺います。

答 計画の進捗や町民への周知については令和5年度中に後期基本計画の策定に取り組むこととなるため、計画目標に対する達成状況の検証など計画策定作業を行う中で対応してまいります。

質 おがの鹿公園について、

これまでの経緯と維持管理費、現状維持での今後見込まれる費用や事業自体の見通しについて見解を伺います。

答 施設の維持管理についてですが令和3年度の歳



ウィズコロナと 日常回復との ジレンマに悩むも！

猪野 武雄 議員

質 町内では、コロナ感染者が千人を超え、10人に1人が感染している厳しい状況にある。コロナ禍3年目となる今、しっかりと日常を取り戻していただきたいが。

出合計は220万4330円、歳入として小分け袋売上代金23万5910円となります。今後見込まれる臨時的経費はフェンスの修繕や水槽の流入土砂の除去などが必要となります。このまま公園を維持、発展させていくことは困難であり将来的には廃止も含めて事業の在り方を検討して参りたいと考えております。

答 10月に実施予定であった敬老会は、高齢者の重症化リスクを避けるため中止とした。しかし、おがのロードレース大会などは、感染防止対策を徹底の上、開催規模を縮小する対応で実施したい。また、児童生徒の7、8月における感染状況は、約1割(77人)の感染があったが、幸い夏期休業中で大きな混乱はなかった。2学期は、感染拡大防止を第一に、可能な限り通常の教育活動に取組みたい。

質 長尾根トンネル等の整備が事業化される一方、峠道を解消すべく(仮称)千東バイパスの整備が急務だ。県では、本バイパスのルート線形等に関する予備設計を進めていると聞くが、今後、事業化

に向けた予算確保の見通しは。
答 現時点において県情報は未把握だが、鋭意、注視していく。
質 国道299号三山地区の「ユーアイハウスおがの」の向い側は、道幅が狭い上、見通しが悪く、落石等もある危険箇所である。山側への拡幅は困難と思われる、赤平川側へのバイパス整備が望ましいと考える。県への要望方針は。
答 三山地区全体の中での国道改良整備要望として取組みたい。
質 最近、アライグマなどの小動物による農作物の被害が多くあるが、個人での捕獲対応は困難が伴う。そこで、当該駆除に係る支援体制の構築が望まれるが。
答 捕獲ワナの設置等は、許可が必要である。困った際には、地元猟友会や専門の集落支援員に相談してほしい。



次代へ歩む
新小鹿野町の創造

笠原 義行 議員

質 庁舎建設について伺います。ウイグル自治区での

人権侵害が問題視され、世界各国が非難を表明しております。その問題の一つに太陽光パネルの材

料がウイグル自治区での強制労働によって作られている疑いがあるとして、

アメリカは中国企業数社で製造されているシリコン関連製品の輸入禁止を命じました。人権問題に

取り組んできた当町としても強制労働等によって製造されたものを町のシ

ンボルとなる新庁舎の屋根に乗せることは看過できないと感じます。設置

される太陽光パネルが強制労働によって製造されたものでないかの確認はどのように行っているのか伺います。

答 新庁舎に設置される太

陽光パネルのメーカーは京セラ(株)で、最大出力3

25W規格の太陽光パネル204枚が現在、屋根に設置されております。

京セラ(株)は、ウイグル自治区での人権侵害が問題視された当初から、中国製シリコン関連製品の対応について「会社として、

新疆ウイグル自治区の製品を輸入している事実は認められない。」と明言しております。当町とし

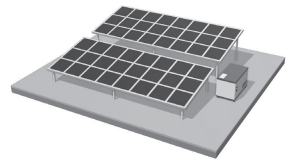
ても、議員の考えを受け、施工業者である大成・高橋特定建設工事共同企業体に対して、ウイグル自

治区に關係する製品は使わないように要望を伝えており、施工業者から京セラ(株)に問い合わせを行ったところ、町に対して報告書が提出されました。

報告書によれば「弊社太

陽光パネルの材料調達において、過去も含めまして、中国、新疆ウイグル地域の強制労働と関係している事実は確認しておりません」との内容で、新庁舎に使用される太陽光パネルは、強制労働と

は無関係であると認識しております。



物価高騰から暮らし、
営業を守る対策を

出浦 正夫 議員

質 コロナ感染症の拡大、

極端な円安、ロシアによるウクライナ侵略などの影響により、物価の高騰が続いています。町民の暮らし、営業を守ることが必要です。町の対策を伺います。

答 議員ご指摘のとおり、

物価の高騰が続いており、最新の7月分の消費者物価指数を見ますと、前年同月比2.6%の上昇となっております。6%、9%台であるアメリカや欧州と比べれば、日本は

まだ低い水準ではありませんが、長らく景気が低迷してきた日本にとっては大きな打撃であり、給料賃金が上昇しない中、家計は逼迫していると感じています。町では4月以降、物価高騰対策生活困窮者支援等を行ってきましたが、さらにできる限りの支援を行いたいと考えています。本議会の一一般会計補正予算案に対策を計上させていただきます。予算案の内容は、家計・事

業支援として20%のポイントを還元する第4弾キャッシュレス決済事業費3935万円、エネルギー対策として、電気料金高騰緊急対策事業費4000万円、新型コロナウイルス対策旅客自動車運送事業者給付金交付事業費280万円、省エネルギー設備等導入支援事業費100万円、肥料価格高騰緊急対策費480万円、飼料価格高騰緊急対策支援事業費250万円、中小企業資金借入利子補給金支給事業276万円の総額9321万円の措置となります。

質 冬にそなえ生活困窮者等への灯油代、電気代の町独自の補助はできないか伺います。

答 国の動向もありますが、町内での経済状況に注意しながら、町でもできることがあれば、必要な対策を検討して参ります。



早期対応と 予防の検討を

高橋 謙治 議員

質 本年実施の町政懇談会で、泉田地区の河原が埋立てにより様子が変わっているという意見がありました。町としての考えを伺います。

答 泉田河原周辺の埋立て問題は、長年にわたり事業者が入れ替わり、現在まで様々な問題が発生し、未だ解決に至っていない状況が継続していることを認識しています。

問題の1点目は、土砂等の不法な堆積であり、事業者は長年にわたり資材置き場として徐々に土砂等の堆積量を増やすなどして、現在に至っています。

問題の2点目は、河川境界及び町道や赤道・水路との境界が不明確となっている状況です。

今後は関係機関と連携を図りながら、まずは町

の権限で出来る対応策を最大限努力して進めてまいります。

質 「小鹿野町土砂等による土地の埋立て等の規制に関する条例」がありますが、条例違反に相当するか、見解を伺います。

答 面積の度合いや高さ要件について、一定の規制の範囲内では無いと感じていますが、境界等が不明確であるため、面積が把握できず、指導ができない状況です。

質 最優先的に予算を確保して境界の確定を実施いただきたいと思いますが。

答 今年度に用地測量の発注ができればと考えています。

質 事業者が、土砂等を堆積したままで解散した場合には、どのような処理になりますか。

答 秩父市の事例では違法

な堆積事業者に請求されず、県が代執行をして費用を持った状況もあり、町等が費用を負担する必要があると認識しています。

質 早期の発見・対応が重

要です。秩父市では土砂たい積110番を開設し、たい積対策本部を設置されたようですが。

答 秩父市の制度を参考に、町として対応を検討します。

■議長交際費の公開■ 令和4年7月～9月

7月14日	2022原水爆禁止国民平和大行進協賛金	3,000円
8月13日	慶弔規定に基づく元議員新盆見舞	10,000円
8月16日	第1回おがの花火大会寸志	3,000円
計		
令和4年度 支出合計		64,500円

議会の傍聴をしませんか！

町の議会は、年4回の定例会（3月・6月・9月・12月）と、必要に応じて臨時会が開かれます。

町政の動きを知るためにも、気軽に傍聴してください。

次回定例会は、12月上旬に両神庁舎で開催予定です。

※小鹿野文化センター・両神庁舎・両神ふるさと総合会館のテレビモニター中継もご利用ください。

議会会議録が閲覧できます！

小鹿野町議会ホームページで、平成21年以降の議会会議録が閲覧できます。ぜひ、ご利用ください。

右のコードまたは「小鹿野町議会」で検索ください。



編集後記

秋らしい季節となりました。

新型コロナウイルス感染症は、皆様がたのご努力で感染者数がようやく減少してきています。しかし、冬にはコロナとインフルエンザの同時流行が心配されています。感染防止、健康保持にご留意頂くようお願い申し上げます。

コロナ感染症、ロシアによるウクライナ侵略、異常円安等の影響で多くの品物が値上がりしています。

議会では、町民の皆様の健康、くらしを守るための議論を続けていきます。

今後も、議会の内容を解りやすくお伝えできるよう努力してまいります。

▼議会だより編集委員会

- 委員長 今井 敏夫
- 副委員長 高根 保生
- 委員 皆本 富男
- 出浦 正夫
- 加藤 喜一
- 笠原 義行